

事業所自己評価表に対する総括【職員用】

【放課後デイサービス】

- ・限られた療育スペースの中で廊下や外廊下、個別の散歩など工夫して対応している。
- ・基本的には子ども2人に対し、職員1人で体制をとっているが、送迎時や利用者のメンバー構成によっては、体制が厳しい時もあるので、フォローしていきたい。
- ・自己評価表は、毎年アンケートを行いホームページで公開している事の周知徹底を図る。
- ・第三者委員は設定しているが、実際の評価は行っていないので、今後の課題。
- ・職員研修は行っているが、さらに資質の向上を目指し、内容も検討していきたい。
- ・こどもの状況を図るために特定のアセスメントツールは使用していない。今後の検討事項。
- ・「平日、長期休みに応じて課題を設定し、支援しているかについて」の評価は意見が分かれているので、今後聞き取り等で現状把握をしていく。
- ・新規利用の方の就学前利用していた場所との情報共有は、必要に応じて行っており、全員は行っていない。
- ・学校を卒業し、福祉サービス事業所に移行する場合は、ほぼ支援者会議を行い情報共有している。
- ・保護者支援については、今後の課題。来年度まず、職員が、ペアレントプログラムに取り組んでいく予定。
- ・運営規定、支援内容、利用者負担等については、契約時お伝えしている。また利用料の変更がある場合は、その都度お知らせしている。支援内容は、保護者会でも文章、写真や口頭でお伝えしている。
- ・身体拘束の可能性がある児童については、個別支援計画に入れて、面談時保護者の方に説明し、同意をいただいている。
- ・アレルギー対応は、医師の指示書をいただき対応するが、今は対象者がいない。